

高周波誘導加熱式ステーション・MXシリーズ

高周波誘電コイルにより高速で昇温するヒーターをコテ先チップに組込んだ接触加熱式の高密度実装基板用リワーク(部品の除去・再実装・修正)ステーション。熱ロスを極限まで抑えるソケット式のコテ先(チップカートリッジ)が従来の蓄熱式ツールで困難とされていた高多層板など大熱容量基板のリペア作業を短時間で可能にしました。



クワッド型チップによるIC除去



*オプションの
吸取ホルダー



*ブレード型チップによるIC
(QFP)のハンダ付

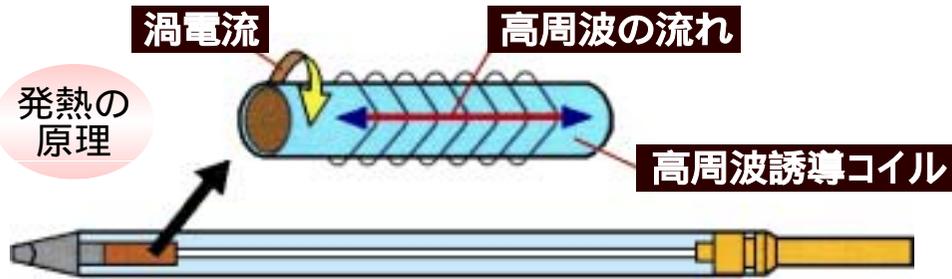


*ツイザー
による
SOP除去

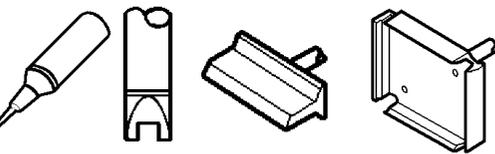
注)ツイザー
ホルダーは
オプション



*クワッド型
チップによる
QFP取外し



発熱の原理



代表的なチップ形状
 極細型(狭ピッチハンダ付用)
 スロット型(小チップ除去用)
 ブレード型(QFP・PLCC装着用)
 クワッド型(QFP・PLCC除去用)

MX-500S <標準モデル>

高周波電源ボックス
 カートリッジホルダー
 コテスタンド
 チップ交換パッド



MX-5210 / 5220 <2ポート同時出力タイプ>



高周波電源ボックス
 カートリッジホルダー
 コテスタンド
 チップ交換パッド